

自己評価報告書

平成23年4月22日現在

機関番号：12102
研究種目：基盤研究（B）
研究期間：2008～2012
課題番号：20300086
研究課題名（和文） 地域社会の課題解決を支援する公共図書館のサービス・研修モデルの構築に関する研究
研究課題名（英文） The study on a service and in-service training model for Japanese public libraries to support problem-solution in local communities.
研究代表者
葉袋 秀樹（MINAI HIDEKI）
筑波大学・大学院図書館情報メディア研究科・教授
研究者番号：80166074

研究分野：図書館情報学、公共図書館論
科研費の分科・細目：情報学、図書館情報学・人文社会情報学
キーワード：情報図書館学、公共図書館、職員研修、図書館サービス、図書館政策

1. 研究計画の概要

(1) 近年の国の公共図書館に関する政策では、地域の課題解決を支援する機能の充実が提案されている。本研究では、公共図書館による地域の課題解決を重視する観点から、そのために最も重要と思われる次の二つの事項について検討し、それぞれの具体的なモデルを提案する。

- ① 平均的な地方公共団体の図書館における課題解決支援の取り組み方法のモデル
- ② 図書館長、管理職、中堅職員のための研修のモデル

(2) ①では、課題解決支援サービスを具体的に展開するために、学校教育支援、行政支援、ビジネス支援、子育て支援等について、実施図書館を対象に実態調査を行い、その着手・実施・評価の具体的な方法を検討し、そのモデルを明らかにする。②では、図書館長だけでなく、管理職・中堅職員の研修の現状を調査し、改善策について検討し、研修のモデルを開発する。

(3) そのために、関連する文献の調査、課題解決支援に取り組んでいる主な公共図書館

に対する訪問によるパイロット調査を行い、その結果をもとに、全国公共図書館に対する質問紙調査を行い、それをもとに、多様な条件のもとにある公共図書館の訪問による実態調査を行い、その結果を分析・検討する。

2. 研究の進捗状況

(1) 課題解決支援サービスの具体的な取り組み方法の研究では、地域の課題解決を支援するサービスに関する文献を収集し、文献レビューを作成し、それをもとに訪問調査によるパイロット調査を行い、その現状、意義、成果、問題点、課題等について検討した。文献調査では、学校教育支援、行政支援、ビジネス支援、子育て支援、法律情報の提供、医療情報の提供ならびに図書館の規模等に分類して分析した。訪問調査では、課題解決支援に取り組んでいる県の行財政運営の状況、地方の町立図書館における課題解決支援サービスの取組みの現状について調査し、県によって行財政運営の方法がかなり異なること、一部の町立図書館では一定の課題解決支援サービスが行われていることが明らかになった。

(2) 図書館長、管理職、中堅職員の研修方

法の研究では、公共図書館職員の研修に関する文献を収集し、文献レビューを作成し、それをもとに訪問調査を行い、研修の現状、意義、成果、問題点、課題等について検討した。文献調査では、公共図書館職員の研修に関する調査報告書の内容と新任図書館長研修の内容とデータを分析した。訪問調査では、地方の条件に合った研修の運営方法について、遠隔学習等の新しい研修方法の導入状況について調査し、分析・検討した。

3. 現在までの達成度

③やや遅れている。

(理由)

(1) 都道府県立図書館等の大規模な図書館の事例は関係文献から発見できたが、町立図書館等の小規模な自治体の図書館の取組みに関する関係文献が少なく、町立図書館の事例の探索と訪問調査に時間を要した。

(2) 東日本大震災によって、予定した訪問調査等が一部実施できなかった。

4. 今後の研究の推進方策

(1) これまで、文献レビューを行い、それをもとに訪問調査を行ってきたが、これらを継続・補足して、完成させる。

(2) それをもとに、4年目の前半に、中間報告の冊子を作成し、全国公共図書館に対する質問紙調査を行い、後半に、その分析を行う。5年目の前半に、訪問による実態調査を行う。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 11 件)

1. 鈴木良雄、春田和男、佐藤容子、前澤慎也、杉原浩子、薬袋秀樹、地域振興と生涯学習－公共図書館の場合、日本生涯教

育学会年報、31、65-82、2010、査読有り。

2. 薬袋秀樹、朝の読書の効果に関する議論について－朝の読書関係単行書における説明の分析、日本生涯教育学会論集、31、23-32、2010、査読有り。
3. 齊藤誠一、公共図書館におけるビジネス・ライブラリアン養成プログラム、千葉経済大学短期大学部研究紀要、No. 6、107-114、2010、査読なし。
4. 薬袋秀樹、わが国の公立図書館が直面する問題・課題と今後の方向性、社会教育、No. 752、8-12、2009、査読なし。

[学会発表] (計 4 件)

1. 薬袋秀樹、朝の読書の評価のためのアンケート調査、日本生涯教育学会、第31回大会、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター、2010. 11. 27.

[図書] (計 2 件)

[その他]

つくばリポジトリ (筑波大学の機関リポジトリ) :

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/dspace/handle/2241/91043/browse-date>